

## 目標達成計画

作成日:令和3年11月12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No52	築年数が20年以上たっているため、入居者様の住みやすい環境づくりの為、修繕が必要。	使い勝手が悪くなっている箇所から修繕していき入居者様が安心して暮らしていける住環境づくり。	大がかりな修繕はすぐには難しい為、壁紙の張替え、床材の張替えなど、できることから修繕をしていく	12ヶ月
2	No2	地域との繋がりがコロナ禍でストップしていた。	新型コロナウイルスの感染状況にもよるが、以前のようなつながりを復活していけるよう地域の方々と協力を図る。	地域の方々に施設でのイベントごとなどの写真など、施設内での過ごしている様子を知って頂く。 ブログのアップ回数を増やす。	12ヶ月
3	No23	地域柄、ご家族様がいない方も多いため、ご本人様の要望以外の要望がないので、施設全体でその方の支援を継続していかなければならない。	その方らしく生活を継続していけるよう支援する。	生活歴などをお聞きし、どうしていきたいかを今以上にお聞きし支援の方法を見出していくこと。	12ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。